



松戸市ゆかりの画家 板倉鼎・須美子の作品 284 点を市に寄贈

このほど、松戸ゆかりの画家、板倉鼎・須美子の作品が、板倉鼎のご遺族から松戸市教育委員会および三館の美術館に寄贈されました。

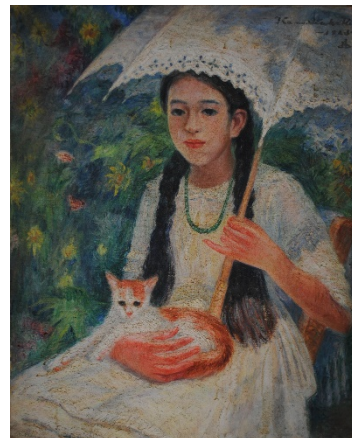
1 寄贈の概要

(1) 寄贈者

神崎眞子（かんざき・みちこ）様 ※板倉鼎の姪
板倉 剛（いたくら・ごう）様 ※板倉鼎の甥の長男

(2) 寄贈先と寄贈点数

松戸市教育委員会	284点		
千葉県立美術館	248点		
千葉市美術館	33点		
大川美術館	10点	合計	575点



板倉鼎作「少女と子猫」

2 寄贈作品の一般公開

松戸市に寄贈された作品の一部を一般公開いたします。

- (1) 日 時 令和3年7月20日（火） 12時30分～16時
(2) 場 所 松戸市役所新館5階 市民サロン
(3) 公開予定点数 16点
(4) 来場者へのお願い

- ・新型コロナウイルスの感染状況により、上記の予定を変更または中止する場合があります。その場合は松戸市 HP でお知らせいたします。
- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・ご体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- ・ご来場時に入室票の記載をお願いいたします。
- ・混雑を緩和するため、ご来場を一時的にお待ちいただく場合があります。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市生涯学習部社会教育課 ☎047-366-7463

FAX 047-366-7055 ✉ mcsbakaikyouiku@city.matsudo.chiba.jp